

2011年11月5日～6日 ACAP 中部地区部会



愛知県名古屋市主催
「2011年 名古屋市消費生活フェア」参加報告



フェア会場 オアシス21 銀河の広場



ACAP コーナーで熱心に資料を見る来場者



ACAP クイズ大会の様子



展示、クイズ大会に協力いただいた
ACAP 会員一同



【実施日】2011年 11月5日(土)～6日(日) 10:30～15:30

【主催】名古屋市消費生活フェア開催委員会

【後援】消費者庁・東海農政局・中部経済産業局・中日新聞社

【会場】名古屋市 オアシス21 銀河の広場

【出展団体】愛知県消費団体連絡会、愛知消費者協会 名古屋支部、消費者行動ネットワーク

農林水産省 東海農政局、経済産業省 中部経済産業局、財務省 東海財務局、ACAP 他

【開催内容】

毎年恒例の『イベント☆2011 名古屋市消費生活フェア』が名古屋市の中心街に立地する「オアシス21 銀河の広場」にて開催された。

本年は、「めざそう！賢い消費者～今私たちにできること～」をテーマに開会した。消費者庁トークショー（テーマ：食品と放射能 Q&A、適格消費者団体ってなあに？）のほか、消費者被害防止啓発、東日本大震災を契機とした消費生活のあり方や若者消費者被害防止への取り組みなど、タイムリーで充実した内容のステージイベントやブース展示が繰り広げられた。尚、フェア2日間の延べ動員数は43,000人であった。

ACAP中部地区部会はフェア初日に恒例の「ACAPクイズ大会」を実施した。会員企業17社が、午前と午後の部に分かれてステージ上に立ち、生活に役立つクイズを各社1問ずつ出題。司会者との掛け合いをしながら問題の解説を行った。正解者にはACAP会員企業提供の景品をもらってプレゼントし、大盛況の内に終わった。またACAP展示ブースでは、「ACAP消費者ミニ啓発展」を行い、ACAPの活動を紹介するパネルやタペストリーを展示し、ACAP会員企業提供の啓発資料計30種を配置した。ブースを訪問された方々には、それぞれ興味のある資料を選んで持ち帰って頂くことができ、2日目の終了時間を待たずとも準備したすべての啓発資料がなくなる盛況振りであった。

この2日間のフェアで多くの方にACAPの活動を知って頂けたと同時に、充実した啓発活動を行う事ができた。

西日本支部 中部地区部会
2011年度イベントチーム